

【Story (お話)】

幼少期の病のため、聴力・視力を失い、話すこともできないヘレン・ケラーと困り果てた家族のもとに、新米の家庭教師アニー・サリバンが訪れます。情熱的に教えようとしますが、ヘレンに拒絶し続けられ、アニーは、周囲と離れ2人きりで生活することを決意します。与えられた時間は2週間です。失敗を繰り返しながらお互いを求め、理解し、身体ごとぶつかり合う対話から世界を広げていく2人の出会いが描かれます。「東京演劇集団 風」の代表作です。

作 松兼 功  
演出 浅野佳成  
バリアフリー演劇 総合監修 尾上浩二  
バリアフリー演劇 芸術監督 北岡賢剛

バリアフリー演劇は、舞台後方の字幕とライブで役者の動きなどを俳優が説明する音声ガイドに加え、舞台衣装をまとった手話通訳者が役者と連動しながら舞台上で通訳します。

[出演者(予定)]

ヘレン・ケラー 倉八ほなみ  
アニー・サリバン 高階ひかり  
アサー・ケラー 酒井宗親  
ケート・ケラー 柴崎美納  
ジェイムス・ケラー 中村 滋  
アナグノス校長 緒方一則  
医者 坂牧 明  
ビニー 清水菜穂子  
パーシー 稲葉礼恵  
舞台手話通訳 小島祐美  
音声ガイドナレーター 辻 由美子

舞台手話通訳

物語の進行に合わせて舞台上を動きながら通訳を行います  
(右:舞台手話通訳)

ヘレンのための家庭教師を  
探してくれるよう  
頼んだとのことす

バリアフリー字幕

舞台中央スクリーンに  
日本語字幕が投影されます



ライブ音声ガイド

音声ガイドが客席内に流れます

舞台説明

サポート内容、舞台装置や広さなどを説明/出演者が役柄や衣装を紹介しします

[ヘレン・ケラー 制作スタッフ]

音楽 小室 等  
舞台美術 上田淳子  
照明 坂野貢也  
音響 酒見篤志  
舞台監督 佐田剛久

[バリアフリー版 制作スタッフ]

監修 大河内直之 (東京大学先端科学技術研究センター特任研究員、特定非営利活動法人バリアフリー映画研究会理事長)  
廣川 麻子 (特定非営利法人シアター・アクセシビリティ・ネットワーク (TA-net) 理事長、東京大学先端科学技術研究センター熊谷研究室)  
バリアフリー日本語字幕・音声ガイド制作 Palabra株式会社  
プロデュース 山上徹二郎

観劇申込は

こちらの申込フォームから →



- ★ 出来る限り、申込フォームから申込をお願いします。  
難しい人は、電話かFAXで申し込んでください。

FAX申込様式

- ★ FAXでの申込は、FAX申込様式の事項を記入してください。
- ★ 電話の受付は、平日10時~16時までです。

TEL 0846-21-8070  
Fax 0846-21-8071

ふりがな お名前		申込人数	_____人
連絡先 (メール・TEL)		お住まい	竹原市内・市外
来場方法	送迎バス利用 あり_____人	※バスの乗降介助 要・不要 ※利用予定の便 (希望便に○を してください) ① 12:30便 ② 12:55便 ③ 13:10便	
	自家用車 _____台		
障害の有無 (ありの場合のみ記入)	障害の種別 ( _____ ) 介助同伴者 有・無 _____人		
会場で必要な サポート・配慮			

- ★ 申込に記入、情報提供された個人情報、個人情報保護関連法令を遵守し、本公演の目的以外には使用しません。
- ★ 天候状況で公演を中止する場合は、竹原市社会福祉協議会のホームページでお知らせします。☎

